

IoT機器調査及び利用者への注意喚起の実施状況 (2021年1月度)

- 参加手続きが完了しているISP (インターネット・サービス・プロバイダ) は**66社**。
当該ISPの約**1.12億IPアドレス**に対して調査を実施。
- **NOTICE**による注意喚起は、**1,581件**の対象を検知しISPへ通知。
- **NICTER**による注意喚起は、**1日平均79件**の対象を検知しISPへ通知。

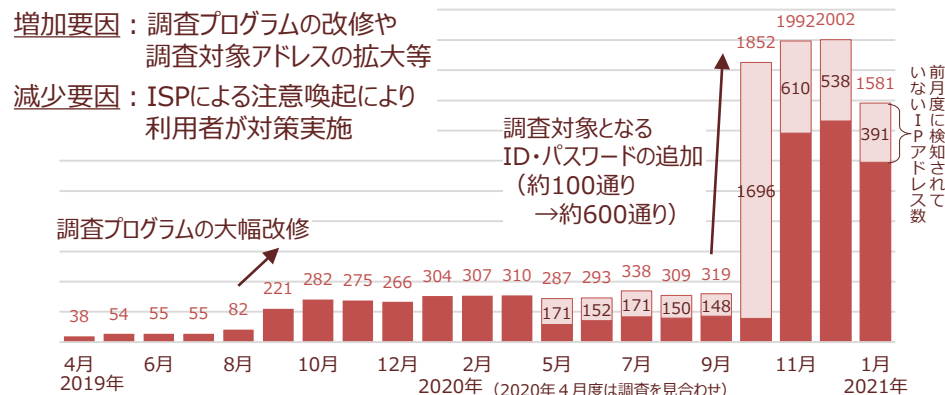
NOTICE注意喚起の取組結果

注意喚起対象としてISPへ通知したもの*

1,581件 (12月度:2,002件)

(参考) 2020年度の累積件数: 8,973件 (2019年度: 2,249件)
ID・パスワードが入力可能だったもの: 9.6万件

*) 特定のID・パスワードによりログインできるかという調査をおおむね月に1回実施し、ログインでき、注意喚起対象となったもの(ユニークIPアドレス数)



NICTER注意喚起※の取組結果

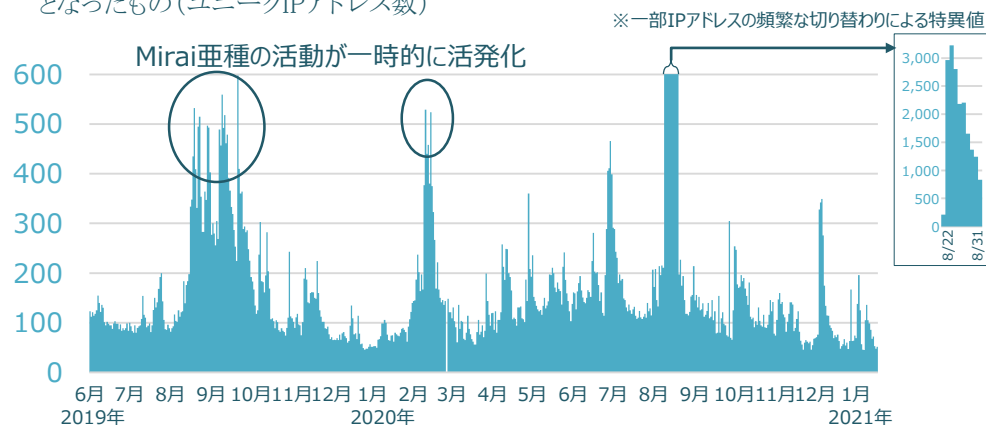
※マルウェアに感染しているIoT機器の利用者への注意喚起

注意喚起対象としてISPへ通知したもの**

1日平均79件 (12月度:113件)

(参考) 期間全体での値: 1日平均181件
最小: 45件(2021/1/21) / 最大: 3,227件(2020/8/24)

***) NICTERプロジェクトによりマルウェアに感染していることが検知され、注意喚起対象となったもの(ユニークIPアドレス数)



NOTICE注意喚起については、前月度から減少しています。(当該減少について一部の機種が影響していることが確認されていますが減少の理由については判明していません。)
NICTER注意喚起については、前月度から大きな変化はありません。